

事務事業評価シート

(H.29)No.	4357	(H.28)No.	4357
-----------	------	-----------	------

事務事業名	青少年センター吊天井落下防止対策事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	西山 正彦	

会計区分	事業コード	新規
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	青少年センター吊天井落下防止対策事業	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 青少年センター費	青少年センター吊天井落下防止対策事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	3	市民文化の創造
	施策	1	文化振興
重点プロジェクト	3.生涯現役プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
青少年センター(アドバンスコープADSホール)において、多様で優れた文化芸術の鑑賞機会を提供し、また市民の芸術文化活動を支える拠点施設として安全に利用できるよう、必要な改修を行います。
事業内容
天井脱落対策に係る青少年センター吊天井改修工事

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	吊天井落下防止ネット整備工事 0千円 工事設計委託料 1,836千円 合計 1,836千円		吊天井落下防止ネット整備工事 30,000千円	
			H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
			—	—	—

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		1,836千円		30,000千円			
内訳(千円)	国・県支出金	612					
	地方債	1,200		30,000			
	その他()						
	一般財源	0	24	0	0	0	0
人工数	職員	0.00人		0.15人			
	臨時職員等	0.00人		0.00人	0.00人	0.00人	
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	1,125千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	1,836千円	0千円	31,125千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
建築基準法に基づく天井脱落対策の規制が強化され、6m超の高さにある200㎡超の吊り天井で、日常利用する場所に設置されている施設の改修が必要であることから、所要の工事を行います。市民文化発表の場である青少年センターの施設環境を安全かつ良好に維持することで、センターの利用促進を図ります。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
良好な施設環境の整備を進めるため、平成29年度に工事を行います。	